

- 2-[(2,6-ジメチルフェニル)-(2-ヒドロキシアセチル)アミノ]プロピオン酸
 代謝物 E (Cas 85933-49-9)
 2-[(2-ヒドロキシメチル-6-メチルフェニル)-(2-メトキシアセチル)アミノ]プロピオン酸メチル
 エステル
 代謝物 H (Cas 66637-79-4)
 2-[(2,6-ジメチルフェニル)-(2-ヒドロキシアセチル)アミノ]プロピオン酸メチルエステル
 代謝物 I
 2-[(2-カルボキシ-6-メチルフェニル)-(2-メトキシアセチル)アミノ]プロピオン酸メチルエステ
 ル
 代謝物 J (Cas 104390-56-9)
 2-[(2-カルボキシ-6-メチルフェニル)-(2-メトキシアセチル)アミノ]プロピオン酸
 代謝物 P1
 2-[(2-カルボキシ-6-メチルフェニル)-(2-ヒドロキシアセチル)アミノ]プロピオン酸
 代謝物 P2
 2-[(2-カルボキシ-6-メチルフェニル)-(2-ヒドロキシアセチル)アミノ]プロピオン酸 (P1 の異性体)

② 産卵鶏における残留試験

産卵鶏に対して、飼料中濃度として、1.5, 5 ppm に相当するメタラキシルを 28 日間にわたって混餌投与し、筋肉、脂肪、肝臓及び鶏卵に含まれるメタラキシル及び代謝物を、2,6-DMA に分解しメタラキシル当量に換算して残留量が測定されている (定量限界 : 0.05~0.1 ppm)。

表. 産卵鶏における残留濃度 (ppm)

分析部位	メタラキシルの混餌投与濃度 (ppm)	投与期間			
		7 日	14 日	21 日	28 日
胸肉+腿肉	0	< 0.05	—	< 0.05	—
	1.5	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
	5.0	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
脂肪	0	< 0.05	—	< 0.05	—
	1.5	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
	5.0	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
肝臓	0	< 0.1	—	< 0.1	—
	1.5	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	5.0	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
鶏卵	0	< 0.05	—	< 0.05	—
	1.5	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05
	5.0	< 0.05	< 0.05	< 0.05	< 0.05

(メーカー資料 Project Number 409006 より)

各組織中のメタラキシルの残留は、いずれの混餌投与濃度、いずれの時期においても 定量限界未満とされている

①の産卵鶏の代謝試験において、フェニル環を¹⁴C標識したメタラキシルを、飼料中濃度として100 ppmに相当する濃度で、4日間にわたって強制経口投与し、筋肉、脂肪、肝臓、腎臓及び鶏卵に含まれる放射能をメタラキシル当量に換算して残留量が測定されている。

表. 産卵鶏における残留放射能濃度(ppm)

組織名	放射能濃度 (メタラキシル相当 ppm)			
胸肉	0.554			
腿肉	0.674			
脂肪	0.254			
肝臓	1.391			
腎臓	1.472			
砂囊	1.416			
心臓	0.568			
皮膚及び付着脂肪	0.318			
分析部位	投与1日	投与2日	投与3日	投与4日
卵黄	0.014	0.066	0.138	0.206
卵白	0.127	0.166	0.160	0.179

①の産卵鶏の代謝試験成績から一部を再掲 (JMPR 提出資料 ABR-90077 より)

筋肉で0.554~0.674 ppm、脂肪で0.254 ppm、肝臓で1.391 ppm、腎臓で1.472 ppm、卵黄、卵白でそれぞれ0.014~0.206 ppm、0.127~0.179 ppmの検出が認められているが、米国及びカナダで飼料作物を含む農作物に設定されている残留基準の最大値は、20 ppmとなっている。

カナダでは、給餌量と最大理論的飼料由来負荷(MTDB)*に基づいて、産卵鶏の腎臓の残留基準を0.7ppm(代謝物を含む)と設定している。米国では、同様の試験成績と栄養バランスを考慮した飼料(RBD; Reasonably Balanced Diet)に、未同定代謝物を考慮した補正を加えて、飼料負荷(Dietary Burden)を10ppmと算出し、肝臓及び腎臓の残留基準を0.4 ppm(代謝物を含む)と設定している(EPA Memorandum 2007年4月19日 DP No. 337966)。また、両国とも飼料を経由した鶏卵中における残留については0.05ppmを超える可能性がないとして、残留基準値を0.05ppmと設定している。

*:最大理論的飼料由来負荷(Maximum Theoretical Dietary Burden; MTDB):飼料として用いられる全ての飼料品目に残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露される最大量を示す。飼料中残留濃度として表示される。(参考:Residue Chemistry Test Guidelines OPPTS 860.1480 Meat/Milk/Poultry/Eggs)

9. ADIの評価

食品安全基本法（平成15年法律第48号）第24条第1項第1号の規定に基づき、平成15年7月1日付け厚生労働省発食安第0701015号及び平成19年5月22日付け厚生労働省発食安第0522004号により 食品安全委員会あて意見を求めたところ、メタラキシル及びメタラキシルMに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量：2.2mg/kg 体重/day
(動物種) ラット
(投与方法) 混餌（メタラキシル）
(試験の種類) 慢性毒性/発がん性併合試験
(期間) 2年間
安全係数：100
ADI：0.022 mg/kg 体重/day

10. 諸外国における状況

2002年にJMPRの毒性評価が行われ、国際基準は、メタラキシルについて、穀類、大豆、ラッカセイ、てんさい、キャベツ、たまねぎ、にんじん等に設定されている。

米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド及び欧州連合（EU）について、残留基準値を調査したところ、米国において小豆類、ばれいしょ、だいこん、ねぎ、トマト、核果類、いちご、ブルーベリー、ナッツ類、かんきつ類、ぶどう、畜産物等に、カナダにおいて小麦、大豆、てんさい、キャベツ、はなやさい、エンダイブ、レタス、アスパラガス、にんじん、かぼちゃ、ほうれん草、りんご、アボガド、ひまわり（種子）、畜産物等に、オーストラリアにおいて仁果、パイナップル、マカデミナッツ等に、ニュージーランドにおいてベリー類等に、EUにおいてたまねぎ、ニンニク、かんきつ類、茶等に、残留基準値が設定されている。いずれの国及び地域においても、現段階では、メタラキシルの基準値がメタラキシルMにも適用されるものとなっている。

11. 基準値案

(1) 残留の規制対象

① 農産物

メタラキシル及びメタラキシルM本体

② 畜産物

メタラキシル及びメタラキシルM並びに代謝物Dをメタラキシル及びメタラキシルMに換算したものの和

植物体内運命試験において、水稻、レタス、水稻茎葉、ぶどう果実、ばれいしょ塊茎から、代謝物E（CAS 85933-49-9）が、遊離体と糖抱合体の合計で、総残留放射能（TRR）の

10~20%検出されているが、動物体内運命試験の代謝物としても認められ、親化合物よりも毒性が低いと示唆されることから、農産物の規制対象には代謝物を含めないこととした。

一方、米国及びカナダの基準値を参照した農作物については、代謝物を含む残留値として運用されていることから、親化合物の残留値とするため、植物体内運命試験成績から、親化合物と2,6-DMAに変換されると推測される代謝物の合計に対する親化合物の推定最大割合と推測される0.7 (1/1.5) を乗じ、一律基準を超える値について、下2桁目を切り上げてメタラキシル及びメタラキシルM本体相当の基準値を設定した。

畜産物については、カナダ及び米国において基準が設定されており、分析対象に代謝物が含まれている。泌乳山羊の組織中の主要残留物は、筋肉、肝臓及び脂肪で代謝物D (CAS 104390-55-8)、腎臓で代謝物E (CAS 85933-49-9)、乳で代謝物H (CAS 66637-79-4)の脂肪酸抱合体とされ、親化合物の検出は認められていない。産卵鶏においては、肝臓、腎臓及び卵白で代謝物J (CAS 104390-56-9) 及びDが主要代謝物とされ、親化合物以上の検出もみられている。毒性については、P1とP2を除くいずれの代謝物(遊離体)も、親化合物を上回る毒性は認められていない。同試験成績の評価を行ったJMPRでは、メタラキシルの残留量について、検出されないか又は一過性に検出されるものとして、現時点では、畜産物への基準設定は行われていない。

親化合物の検出が認められた組織等は鶏の一部に限定されており、親化合物は残留の指標にならないことも考えられることから、2004年のJMPRの評価、カナダの規制対象として代謝物を含めた基準設定が行われていることを考慮し、また、他の農薬の残留との量り込みの観点から分析対象を限定することが妥当と考えて、畜産物の規制対象をメタラキシル及びメタラキシルM並びに代謝物Dとした。米国の基準値は、カナダでの親化合物及び2,6-DMAに変換されると推測される代謝物のほか、2-ヒドロキシメチル-6-メチルアニリン(HMMA)部分を有する代謝物や未同定代謝物を含め、すべてを2,6-DMA関連物質と仮定し、残留値を同定率で補正して、代謝物を含めたメタラキシル相当量の基準値として運用しているものと推察される。カナダの基準値は米国で実施された同試験成績を基に評価を行ったものとされており、基準設定に当たり、カナダの基準値を参照する際、動物体内運命試験成績から、親化合物と2,6-DMAに変換されると推測される代謝物の合計に対する親化合物と代謝物Dの推定最大割合と推測される0.2~0.3の係数(家畜について0.3、家きんについて0.2)を乗じ、一律基準以上の値について、端数を切り上げて、メタラキシル及びメタラキシルM相当の基準値(代謝物Dを含む)として設定した。

なお、食品安全委員会によって作成された食品健康影響評価においては、農産物中の暴露評価対象物質として、メタラキシル及びメタラキシルM(親化合物のみ)を設定している。

(2) 基準値案

別紙のとおりである。

(3) 暴露評価

各食品について基準値案の上限までメタラキシル及びメタラキシルM（畜産物においては、代謝物Dを含む）が残留していると仮定した場合、国民栄養調査結果に基づき試算される1日あたりに摂取する農薬の量（理論最大一日摂取許容量（TMDI））のADIに対する比率は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下に行った。

	TMDI/ADI (%) <small>注)</small>
国民平均	31.6
幼小児（1～6歳）	64.4
妊婦	27.0
高齢者（65歳以上）	29.0

(4) 暴露評価

本農薬については、平成17年11月29日付け厚生労働省告示第499号により、食品一般の成分規格7に食品に残留する量の限度（暫定基準）が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

メタラキシル及びメタラキシルMの国内作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【メタラキシル /メタラキシルM】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
1-1 水稲 (玄米)	2	メタラキシル 25%水和剤+ メタラキシル 2%粒剤	500ppm種子浸漬 +育苗箱処理	2回	134日	圃場A:<0.01(＃)
			80g/箱		142日	圃場B:<0.01(＃)
1-2 水稲 (玄米)	2	メタラキシル 25%水和剤+ メタラキシル 2%粒剤+ メタラキシル 2%粒剤	500ppm種子浸漬 +育苗箱処理 +湛水散布(2回)	4回	93日	圃場A:<0.01
			80g/箱+ 12.5kg/10a(2回)		70日	圃場B: 0.02
1-3 水稲 (玄米)	2	メタラキシル 0.5%粉剤+ メタラキシル 4%液剤+ メタラキシル 2%粒剤	育苗箱処理+ 500倍育苗箱処理(2回)+ 湛水散布(2回)	5回	45日	圃場A: 0.06(＃)
			8g/箱+ 500mL/箱(2回)+ 60g/10a(2回)		45日	圃場B: 0.028(＃)
2-2 だいず (乾燥子実)	2	メタラキシル 15%水和剤	粉衣	1回	143日	圃場A:<0.005
			種子重量の0.5%		130日	圃場B:<0.005
2-3 だいず (乾燥子実)	2	メタラキシル 10%水和剤	500倍散布	3回	21日	圃場A:<0.005
			200L, 100L/10a		21日	圃場B:<0.005
3 あずき (乾燥子実)	2	メタラキシル 10%水和剤	500倍散布	3回	21日	圃場A: 0.014
			120, 200L/10a		21日	圃場B: 0.028
4-1 ばれいしょ (塊茎)	2	メタラキシル 25%水和剤	1000倍散布	4回	6日	圃場A: <0.05(＃)
			100, 500L/10a		14日	圃場B: 0.06(＃)
4-2 ばれいしょ (塊茎)	2	メタラキシル 25%水和剤	1000倍散布	6回	7日	圃場A: 0.11(＃)
			100, 500L/10a		7日	圃場B: 0.16(＃)
4-3 ばれいしょ (塊茎)	2	メタラキシルM 4.2%水和剤 (フロアブル)	413倍散布 (2.42g/L)	3回	7, 14, 21日	圃場A: / <0.01(＃)
			150L/10a		7, 14, 21日	圃場B: / 0.01(＃)
5-1 こんにやくいも (球茎)	2	メタラキシル 1.5%粉剤	作条処理	1回	139日	圃場A: 0.01
			10, 20kg/10a		168日	圃場B: 0.02
5-2 こんにやくいも (球茎)	2	メタラキシル 1.5%粉剤	全面土壌混和	1回	139日	圃場A: 0.01
			20kg/10a		168日	圃場B: 0.06
5-3 こんにやくいも (球茎)	2	メタラキシル 2%粒剤	植付時全面土壌混和	1回	149日	圃場A:<0.008
			15kg/10a		158日	圃場B:<0.008
5-4 こんにやくいも (球茎)	3	メタラキシル 2%粒剤	植付時植溝処理	1回	149日	圃場A:<0.008
			5kg/10a		158日	圃場B:<0.008
			5kg/10a		141日	圃場C:<0.008
5-5 こんにやくいも (球茎)	2	メタラキシル 2%粒剤	植付時植溝処理	1回	149日	圃場A:<0.008
			10kg/10a		158日	圃場B:<0.008
5-6 こんにやくいも (球茎)	3	メタラキシル 2%粒剤	植付時植溝処理+	2回	114日	圃場A:<0.008(＃)
			培土時株元散布		133日	圃場B:<0.008(＃)
			5kg/10a+5kg/10a		103日	圃場C:<0.008(＃)
5-7 こんにやくいも (球茎)	2	メタラキシル 2%粒剤	培土時土壌表面散布	1回	151, 158, 165日	圃場A:<0.05
			5kg/10a		99, 106, 113日	圃場B:<0.05
6 さとうきび (茎節)	2	メタラキシル 0.5%粉剤	植溝土壌混和	1回	243日	圃場A:<0.01
			5kg/10a		243日	圃場B:<0.01

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【メタラキシル /メタラキシルM】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
7-1 だいこん (根部)	2	メタラキシル 25%水和剤	粉衣 種子重量の0.5%	1回	47日	圃場A:<0.04	
					64日	圃場B:<0.04	
7-3 だいこん (根部)	2	メタラキシル 2%粒剤	播種時作条土壌混和处理 9kg/10a	1回	53日	圃場A: 0.03	
					50日	圃場B: 0.05	
7-2 だいこん (葉部)	2	メタラキシル 25%水和剤	粉衣 種子重量の0.5%	1回	47日	圃場A:<0.04	
					64日	圃場B:<0.04	
7-4 だいこん (葉部)	2	メタラキシル 2%粒剤	播種時作条土壌混和处理 9kg/10a	1回	53日	圃場A: 0.04	
					50日	圃場B: 0.05	
8-1 かぶ (根部)	2	メタラキシル 2%粒剤	播種時全面土壌混和处理 10kg/10a	1回	91日	圃場A:<0.1	
					85日	圃場B:<0.1	
8-2 かぶ (葉部)	2	メタラキシル 2%粒剤	播種時全面土壌混和处理 10kg/10a	1回	91日	圃場A:<0.1	
					85日	圃場B:<0.1	
9 わさびだいこん (西洋ワサビ) (根部)	2	メタラキシル 10%水和剤	500倍散布 400, 200L/10a	3回	14日	圃場A:<0.02	
					14日	圃場B: 0.03	
10-1 はくさい (茎葉)	2	メタラキシル 25%水和剤	1000倍散布 200, 500L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A: 0.20(≠)	
					7, 14, 21日	圃場B: 0.148(≠)	
10-2 はくさい (茎葉)	2	メタラキシル 25%水和剤	1000倍散布 200, 500L/10a	4回	7, 14, 21日	圃場A: 0.071(≠) ※	
					7, 14, 21日	圃場B: 0.21(≠)	
10-3 はくさい (茎葉)	2	メタラキシル 25%水和剤	1000倍散布 200, 500L/10a	6回	7, 14, 21日	圃場A: 0.14(≠)	
					7, 14, 21日	圃場B: 0.159(≠)	
10-4 はくさい (茎葉)	2	メタラキシル 8%水和剤	粉衣(1回)+800倍散布(3回) 種子重量の0.5%+200L/10a	4回	7日	圃場A: 0.020	
					7日	圃場B: 0.088	
10-5 はくさい (茎葉)	2	メタラキシルM 3.3%水和剤 (フロアブル)	500倍散布 220, 250~300L/10a	3回	7, 14日	圃場A: / 0.02(≠)	
					7, 14日	圃場B: / 0.03(≠)	
11-1 キャベツ (葉球)	2	メタラキシル 25%水和剤	粉衣 種子重量の0.5%	1回	83日	圃場A:<0.01	
					115日	圃場B:<0.01	
11-2 キャベツ (葉球)	2	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 200, 200~250L/10a	3回	30日	圃場A: 0.02	
					30日	圃場B: 0.06	
12 こまつな (茎葉)	2	メタラキシル 2%粒剤	播種前全面土壌混和处理 10kg/10a	1回	21日	圃場A: 0.20	
					21日	圃場B: 0.44	
13 みずな (茎葉)	2	メタラキシル 2%粒剤	全面土壌混和处理 10kg/10a	1回	21日	圃場A: 1.02	
					21日	圃場B: 0.40	
14 チンゲンサイ (茎葉)	2	メタラキシル 2%粒剤	全面土壌混和处理 9kg/10a	1回	25日	圃場A: 0.52	
					25日	圃場B: 0.16	
15 ブロッコリー (花蕾)	2	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 300, 100~280L/10a	3回	21日	圃場A:<0.1	
					21日	圃場B:<0.01	
16 ひろしまな (その他のアブラナ科野菜) (茎葉)	2	メタラキシル 8%水和剤	600倍散布 150L/10a	1回	7日	圃場A: 0.26	
					7日	圃場B: 0.25	
17 タアサイ (その他のアブラナ科野菜) (茎葉)	2	メタラキシル 2%粒剤	全面土壌混和处理 9kg/10a	1回	28日	圃場A: 0.26(≠) ※	
					28日	圃場B:<0.05(≠)	

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【メタラキシル /メタラキシルM】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
18-1 たまねぎ (鱗茎)	2	メタラキシル 25%水和剤	1000倍散布 100, 200L/10a	5回	7, 14, 21日	圃場A: <0.01
					7, 14, 21日	圃場B: 0.028 ※
18-2 たまねぎ (鱗茎)	2	メタラキシル 25%水和剤	湿粉衣 種子重量の0.5%	1回	166日	圃場A: <0.01
					245日	圃場B: <0.01
18-3 たまねぎ (鱗茎)	2	メタラキシル 25%水和剤+ 8%水和剤	湿粉衣+400倍散布 (3回) 種子重量の0.5%+ 100, 150L/10a	4回	7, 14日	圃場A: <0.01
					7, 14日	圃場B: <0.01
18-4 たまねぎ (鱗茎)	2	メタラキシル 10%水和剤	8倍空中散布 1.5~1.8L/10a	3回	7日	圃場A: <0.01
					7日	圃場B: <0.01
18-5 たまねぎ (鱗茎)	2	メタラキシルM 3.3%水和剤 (フロアブル)	500倍散布 300, 200L/10a	3回	7日	圃場A: / <0.01(※)
					7日	圃場B: / <0.01(※)
19 ねぎ (茎葉)	2	メタラキシルM 3.3%水和剤 (フロアブル)	500倍散布 300, 200L/10a	3回	14日	圃場A: / 0.02(※)
					14日	圃場B: / 0.03(※)
48 根茎ねぎ (ねぎ) (茎葉)	2	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 150L/10a	3回	14, 21, 30日	圃場A: <0.005
					14, 21, 30日	圃場B: <0.005
47 葉ねぎ (ねぎ) (茎葉)	2	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 150L/10a	3回	14, 21, 30日	圃場A: <0.01
					14, 21, 31日	圃場B: <0.01
20-1 らっきょう (その他のゆり科野菜) (鱗茎)	1	メタラキシル 10%水和剤	500倍散布 150L/10a	4回	21日	圃場A: <0.05(※)
20-2 らっきょう (その他のゆり科野菜) (鱗茎)	1	メタラキシル 10%水和剤	500倍散布 150L/10a	3回	186日	圃場A: <0.05
20-3 らっきょう (その他のゆり科野菜) (鱗茎)	1	メタラキシル 10%水和剤	750倍散布 150L/10a	3回	186日	圃場A: <0.05
20-4 らっきょう (その他のゆり科野菜) (鱗茎)	1	メタラキシル 10%水和剤	500倍散布 300g/10a	4回	30日	圃場A: 0.17(※) ※
20-5 らっきょう (その他のゆり科野菜) (鱗茎)	2	メタラキシル 10%水和剤	500倍散布 150, 250L/10a	3回	30日	圃場A: <0.1
					30日	圃場B: <0.1
21 にんじん (根部)	2	メタラキシル 25%水和剤	粉衣 種子重量の0.5%	1回	107日	圃場A: <0.01
					120日	圃場B: <0.01
22-1 パセリ (展開葉)	2	メタラキシル 2%粒剤	株元散布 10kg/10a	3回	22, 32, 41日	圃場A: 0.22
					22, 32, 41日	圃場B: 0.46
22-2 パセリ (展開葉)	2	メタラキシル 2%粒剤	株元散布 20kg/10a	3回	28日	圃場A: 0.40
					22日	圃場B: 0.56
23 みつば (茎葉)	2	メタラキシル 8%水和剤	800倍散布 150, 100L/10a	1回	14日	圃場A: 0.74
					14日	圃場B: <0.05
24 せり (その他のせり科野菜) (茎葉)	2	メタラキシル 2%粒剤	湛水土壌全面散布 6kg/10a	1回	22日	圃場A: 0.15
					21日	圃場B: 0.34

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【メタラキシル /メタラキシルM】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
25-1 トマト (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	1000倍散布 300, 500L/10a	5回	1日	圃場A: 0.34 (#)
					1日	圃場B: 0.31 (#)
25-2 トマト (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	1000倍散布 300, 500L/10a	7回	1, 3, 7日	圃場A: 0.30 (#)
					1, 3, 7日	圃場B: 0.30 (#)
25-3 トマト (果実)	2	メタラキシルM 4.2%水和剤	826倍散布 269, 258L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A: / 0.09 (#)
					1, 3, 7日	圃場B: / 0.15 (#)
25-4 トマト (果実)	1	メタラキシルM 5%水和剤	1000倍散布 190~270, 260L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: / 0.12 (#)
25-5 トマト (果実)	1	メタラキシルM 5%水和剤	1000倍散布 190~270, 260L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A: / 0.11 (#)
25-6 トマト (果実)	1	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 190~270, 260L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 0.17
25-7 トマト (果実)	1	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 190~270, 260L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A: 0.30
26 ミニトマト (果実)	2	メタラキシル 8%水和剤	400倍散布 200, 300L/10a	3回	1日	圃場A: 0.20
					1日	圃場B: 0.66
27-1 ピーマン (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	1500倍株元灌注 400mL/株	3回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A: 0.86 (#) ※
					1, 3, 7, 14日	圃場B: 0.44 (#)
27-2 ピーマン (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	1500倍株元灌注 400mL/株	5回	1, 3, 7日	圃場A: 0.40 (#)
					1, 3, 7, 14日	圃場B: 0.38 (#)
27-3 ピーマン (果実)	2	メタラキシル 2%粒剤	株元散布 4g/株	3回	7日	圃場A: 0.38 (#)
					1日	圃場B: 0.05 (#)
27-4 ピーマン (果実)	2	メタラキシル 2%粒剤	株元散布 4g/株	3回	15日	圃場A: 0.31 (#)
					3日	圃場B: 0.60 (#)
27-5 ピーマン (果実)	2	メタラキシルM 1%粒剤	株元散布 3g/株	3回	1, 3, 7日	圃場A: 0.11
					1, 3, 7日	圃場B: 0.10
29-1 なす (果実)	2	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 200, 220L/10a	4回	1日	圃場A: 0.20
					1日	圃場B: 0.50
29-2 なす (果実)	2	メタラキシルM 3.3%フロアブル	500倍散布 200, 130~150L/10a	3回	1, 7, 14日	圃場A: 0.08 (#)
					1, 7, 14日	圃場B: 0.18 (#)
28 ししとう (その他のなす科野菜)	2	メタラキシル 2%粒剤	株元散布 3g/株	3回	7日	圃場A: 0.08
					1日	圃場B: 0.05
30-1 きゅうり (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	2000倍散布 200, 500L/10a	5回	1日	圃場A: 0.16 (#)
					1日	圃場B: 0.39 (#)
30-2 きゅうり (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	2000倍散布 200, 500L/10a	7回	1, 3, 7日	圃場A: 0.20 (#)
					1, 3, 7日	圃場B: 0.50 (#)
30-3 きゅうり (果実)	2	メタラキシルM 4.2%フロアブル	826倍散布 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: / 0.12 (#)
					1, 3, 7日	圃場B: / 0.17 (#)
30-4 きゅうり (果実)	1	メタラキシルM 3.3%フロアブル	500倍散布 220L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: / 0.18 (#)
30-5 きゅうり (果実)	2	メタラキシルM 5%水和剤	1000倍散布 300L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A: / 0.10 (#)
					1, 3, 7日	圃場B: / 0.13 (#)
30-6 きゅうり (果実)	2	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 300L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A: 0.12 (#)
					1, 3, 7日	圃場B: 0.24 (#)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【メタラキシル /メタラキシルM】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
31-1 かぼちゃ (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	2000倍散布 300L/10a	3回	14, 21, 30日	圃場A: 0.01(＃)
					14, 21, 30日	圃場B: 0.01(＃)
31-2 かぼちゃ (果実)	2	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 300, 293L/10a	3回	7日	圃場A: 0.05
					7日	圃場B: 0.03
32 すいか (果実)	2	メタラキシル 8%水和剤	800倍散布 250, 300L/10a	3回	7日	圃場A: <0.01
					7日	圃場B: 0.02
33-1 メロン (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	2000倍散布 200L/10a	3回	3日	圃場A: 0.23(＃)
					3日	圃場B: 0.04(＃)
33-2 メロン (果実)	2	メタラキシルM 3.3%水和剤	500倍散布 300, 250L/10a	3回	7, 14日	圃場A: / <0.01(＃)
					7, 14日	圃場B: / <0.01(＃)
34-1 ほうれんそう (茎葉)	2	メタラキシル 25%水和剤	粉衣 種子重量の0.5%	1回	40, 47日	圃場A: <0.01
					31, 38日	圃場B: <0.01
34-2 ほうれんそう (茎葉)	2	メタラキシル 2%粒剤	播種時全面土壌混和处理 9kg/10a	1回	59日	圃場A: <0.1
					113日	圃場B: 0.32
35 オクラ (果実)	2	メタラキシル 2%粒剤	土壌表面散布 10kg/10a	3回	1日	圃場A: 0.10
					7日	圃場B: 0.34
36 しょうが (塊茎)	2	メタラキシル 2%粒剤	土壌表面散布 20kg/10a	3回	60日	圃場A: 0.30
					46日	圃場B: 0.31
37 葉しょうが (茎部, 塊茎)	2	メタラキシル 2%粒剤	土壌表面散布 20kg/10a	3回	45日	圃場A: 0.23
					30日	圃場B: 0.19
2-1 だいず (えだまめ)	2	メタラキシル 15%水和剤	粉衣 種子重量の0.5%	1回	108日	圃場A: <0.005(＃)
					100日	圃場B: <0.005(＃)
38-1 たらのき (その他の野菜) (芽部)	1	メタラキシル 2%粒剤	土壌表面散布 20kg/10a	1回	217日	圃場A: <0.01
38-2 たらのき (その他の野菜) (芽部)	2	メタラキシル 2%粒剤	土壌表面散布 20kg/10a	2回	186日	圃場A: <0.01
					229日	圃場B: 0.015
38-3 たらのき (その他の野菜) (芽部)	1	メタラキシル 2%粒剤	土壌表面散布 20kg/10a	2回	229日	圃場A: <0.008
38-4 たらのき (その他の野菜) (芽部)	1	メタラキシル 2%粒剤	土壌表面散布 30kg/10a	2回	229日	圃場A: 0.046
39-1 うど (その他の野菜) (茎葉)	1	メタラキシル 8%水和剤	800倍根株瞬間浸漬	1回	25日	圃場A: 0.26
39-2 うど (その他の野菜) (茎葉)	1	メタラキシル 8%水和剤	800倍根株瞬間浸漬	1回	25日	圃場B: 0.26
39-3 うど (その他の野菜) (茎葉)	1	メタラキシル 8%水和剤	400倍根株瞬間浸漬	1回	25日	圃場A: 0.48(＃)
39-4 うど (その他の野菜) (茎葉)	2	メタラキシル 8%水和剤	800倍根株瞬間浸漬	1回	20, 30日	圃場A: 0.02
39-5 うど (その他の野菜) (茎葉)	2	メタラキシル 8%水和剤	根株瞬間浸漬 800倍	1回	25, 35, 45日	圃場A: 0.2
					25, 35, 45日	圃場B: <0.1
40 くわい (その他の野菜) (塊茎)	2	メタラキシル 2%粒剤	灌水散布 6kg/10a	2回	21日	圃場A: <0.05
					30日	圃場B: 0.12

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【メタラキシル /メタラキシルM】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
41-1 温州みかん (果肉)	2	メタラキシル 8%水和剤	600倍散布 400, 500L/10a	2回	14日	圃場A: 0.04(μ)
					14日	圃場B: 0.02(μ)
42-1 いちご (果実)	2	メタラキシル 2%粒剤	定植前畝面土壌混和処理+ マルチ前土壌表面処理 10kg/10a (1回) + 10kg/10a (1回)	2回	89日	圃場A: 0.13(μ)
					63日	圃場B: 0.25(μ)
42-2 いちご (果実)	1	メタラキシル 2%粒剤	定植前畝面土壌混和処理 10kg/10a	1回	118日	圃場A: 0.03
42-3 いちご (果実)	2	メタラキシル 10%水和剤+ 2%粒剤	1000倍散布 (3回) + 土壌混和 (1回) 1000, 300L/10a+10kg/10a	4回	77日	圃場A: 0.026
					86日	圃場B: 0.146
43-1 ぶどう (小粒種) (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	1250倍散布 300L/10a	1回	45, 60, 80日	圃場A: 0.11(μ)
					44, 59, 75日	圃場B: 0.14(μ)
43-2 ぶどう (大粒種) (果実)	1	メタラキシル 25%水和剤	1250倍散布 300L/10a	1回	49, 64, 83日	圃場A: 0.16(μ)
43-3 ぶどう (小粒種) (果実)	2	メタラキシル 25%水和剤	1250倍散布 300L/10a	2回	45, 60, 80日	圃場A: 0.37(μ)
					44, 59, 75日	圃場B: 0.08(μ)
43-4 ぶどう (大粒種) (果実)	1	メタラキシル 25%水和剤	1250倍散布 300L/10a	2回	49, 64, 83日	圃場A: 0.40(μ) ※
43-5 ぶどう (小粒種) (果実)	1	メタラキシル 25%水和剤	2500倍散布 300L/10a	2回	60日	圃場A: 0.15(μ)
43-6 ぶどう (大粒種) (果実)	1	メタラキシル 25%水和剤	2500倍散布 300L/10a	2回	49日	圃場B: 0.14(μ)
44 パッションフルーツ (果実)	2	メタラキシル 10%水和剤	1000倍散布 300L/10a	3回	30日	圃場A: <0.05
					30日	圃場B: <0.05
45-1 ホップ (乾花)	2	メタラキシル 2%粒剤	株元処理 20g/株	1回	122日	圃場A: 1.0
					113日	圃場B: 0.6
45-2 ホップ (乾花)	2	メタラキシル 2%粒剤+ 15%水和剤	株元処理 (1回) + 500倍散布 (4回) 20g/株+ 300~600L/10a	5回	17日	圃場A: 5.8(μ)
					12日	圃場B: 20.0(μ) ※
45-3 ホップ (乾花)	2	メタラキシル 2%粒剤+ 15%水和剤	株元処理 (1回) + 500倍散布 (3回) 20g/株+ 150~200, 350~700 L/10a	4回	14, 21, 30, 44日	圃場A: 5.45(μ)
					14, 21, 30, 44日	圃場B: 8.63(μ)
41-2 温州みかん (果皮) (その他のスパイス)	2	メタラキシル 8%水和剤	600倍散布 400, 500L/10a	2回	14日	圃場A: 1.26(μ)
					14日	圃場B: 1.66(μ)
46-1 みょうが (その他のハーブ) (花蕾)	1	メタラキシル* 2%粒剤	土壌表面散布 30kg/10a	2回	30, 37日	圃場A: 1.02(μ)
46-2 みょうが (その他のハーブ) (花蕾)	1	メタラキシル* 2%粒剤	土壌表面散布 10および30kg/10a	2回	27日	圃場A: 0.64(μ)
46-3 みょうが (その他のハーブ) (花蕾)	1	メタラキシル* 2%粒剤	土壌表面散布 30kg/10a	1回	30, 37日	圃場A: 0.60(μ)
46-4 みょうが (その他のハーブ) (花蕾)	1	メタラキシル* 2%粒剤	土壌表面散布 20kg/10a	1回	30, 37日	圃場A: 0.44
46-5 みょうが (その他のハーブ) (花蕾)	2	メタラキシル* 2%粒剤	土壌表面散布 20kg/10a	4回	28, 47, 62日	圃場A: 1.16(μ) ※
46-6 みょうが (その他のハーブ) (花蕾)	2	メタラキシル* 2%粒剤	土壌表面散布 20kg/10a	2回	73日	圃場A: 0.35
					28日	圃場A: 0.30

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【メタラキシル /メタラキシルM】	
		剤型	使用量・使用方法	回数		経過日数
水稲 (稲わら)	2	メタラキシル 25%水和剤+ メタラキシル 2%粒剤	500ppm種子浸漬+ 育苗箱処理 80g/箱	2回	134日	圃場A:<0.04 (#)
					142日	圃場B:<0.04 (#)
水稲 (稲わら)	2	メタラキシル 25%水和剤+ メタラキシル 2%粒剤	500ppm種子浸漬+ 育苗箱処理+ 灌水散布(2回)	4回	93日	圃場A: 0.01 (#)
			80g/箱+12.5kg/10a(2回)		70日	圃場B: 0.22 (#)
水稲 (稲わら)	2	メタラキシル 0.5%粉剤+ メタラキシル 4%液剤+ メタラキシル 2%粒剤	育苗箱処理+ 500倍育苗箱処理(2回)+ 灌水散布(2回)	5回	45日	圃場A: 0.2 (#)
			8g/箱+ 500mL/箱(2回)+ 60g/10a(2回)		45日	圃場B: 0.1 (#)

(#) これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

※印は、基準設定根拠となった作物残留試験成績を上回る別の作物残留試験の残留値。

メタラキシルMに係る みょうがの作物残留試験(*印)は、既登録のメタラキシルと同じ剤型(粒剤)であり、投下薬量がメタラキシルの範囲内であるとして、メタラキシルの試験成績で代替されている。

食品安全委員会農薬専門調査会の農薬評価書(案)「メタラキシル及びメタラキシルM」に記載されている作物残留試験成績は、各試験条件における残留農薬の最高値及び各試験場、検査機関における最高値の平均値を示したものであり、上記の最大残留量の定義と異なっている。

メタラキシル及びメタラキシルMの海外作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留値 (ppm)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
インゲン (種実) ○小豆類	5	メタラキシル 25.2%乳剤	2.0 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布	1	90	圃場A: <0.05* (#)	
		メタラキシル 5%乳剤				圃場B: <0.05* (#)	
		メタラキシル 25.2%乳剤	4.0 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布			圃場C: <0.05* (#)	
		メタラキシル 5%乳剤	圃場D: <0.05* (#)				
		メタラキシル 25.2%乳剤	2.0 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布			圃場E: 0.06* (#) 圃場E: 0.06* (#)	
エンドウ (種実) ○えんどう	7	メタラキシル 25.2%乳剤	2.0 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布	1	66	圃場A: <0.05* (#) 圃場A: <0.05* (#)	
			2.0 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布			圃場B: 0.11* (#) 圃場B: <0.05* (#)	
			4.0 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布			圃場C: 0.08* (#)	
			0.25 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布			圃場D: <0.05*	
			0.25I			圃場D: <0.05*	
			0.5 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布			圃場E: 0.06*	
			2.0 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布			圃場F: <0.05* (#) 圃場F: <0.05* (#)	
メタラキシル 5%粒剤	2.0 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布	89	圃場G: <0.05* (#) 圃場G: <0.05* (#) 圃場G: 0.06* (#)				
リマ豆 (種実) ○その他の豆類	4	メタラキシルM 4.7%水和剤	0.1 lbs. ai/A 播種時、全面土壌散布	4	3	圃場A: <0.05* 圃場A: <0.05*	
						2	圃場B: <0.05* 圃場B: <0.05*
						4	圃場C: <0.05*
						2	圃場D: <0.05* 圃場D: <0.05*
○ばれいしょ (塊茎)	16	メタラキシル 25.2%乳剤、メタラキシル 8%水和剤	メタラキシル25.2%乳剤、種いも播種時 畝間処理 12g a. i. /1000 linear foot、1回および メタラキシル8%水和剤、生育期、茎葉処理 0.2 lb. a. i. /A、4回	5	4	圃場A: <0.05* (#) 圃場A: <0.05* (#)	
		メタラキシルM 45.9%乳剤、またはメタラキシルM 3.96%水和剤	メタラキシルM 45.9%乳剤、種いも播種時、畝間処理 6g a. i. /1000 linear foot、1回および メタラキシルM 3.96%水和剤、生育期、茎葉処理 0.2 lb. a. i. /A、4回			3	圃場B: <0.05* (#) 圃場B: <0.05* (#) 圃場C: <0.05* (#) 圃場C: <0.05* (#) 圃場D: <0.05* (#) 圃場D: <0.05* (#)
		メタラキシルM 3.96%水和剤	メタラキシルM 45.9%乳剤、種いも播種時、畝間処理 6g a. i. /1000 linear foot、1回および メタラキシルM 3.96%水和剤、生育期、茎葉処理 0.2 lb. a. i. /A、4回			4	圃場E: <0.05* (#) 圃場E: <0.05* (#)
		メタラキシルM 2%乳剤	メタラキシルM 45.9%乳剤、種いも播種時、畝間処理 6g a. i. /1000 linear foot、1回および メタラキシルM 3.96%水和剤、生育期、茎葉処理 0.2 lb. a. i. /A、4回			3	圃場F: <0.05* (#) 圃場F: <0.05* (#) 圃場G: <0.05* (#) 圃場G: <0.05* (#) 圃場H: <0.05* (#) 圃場H: <0.05* (#)
			メタラキシル8%水和剤、生育期、茎葉処理 0.2 lb. a. i. /A、4回 合計0.8 lb. a. i. /A			3	圃場I: <0.05* (#) 圃場I: <0.05* (#)
						4	圃場J: <0.05* (#) 圃場J: <0.05* (#) 圃場K: <0.05* (#) 圃場K: <0.05* (#) 圃場L: <0.05* (#) 圃場L: <0.05* (#)
						4	圃場M: <0.05* (#) 圃場M: <0.05* (#)
						3	圃場N: <0.05* (#) 圃場N: <0.05* (#)
						4	圃場O: <0.05* (#) 圃場O: <0.05* (#) 圃場P: <0.05* (#) 圃場P: <0.05* (#)

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留値(ppm)	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
だいこん (根部)	6	メタラキシル 25.2%乳剤	メタラキシル25.2%乳剤1.0 Ib.ai/A 1回茎葉散布および	3	7	圃場A: 0.24* (#)
だいこん (根部)		メタラキシル および メタラキシル 8.9%水和剤	メタラキシル8.9% 水和剤 1.16 Ib.ai/A 2回茎葉散布 合計3.32 Ib.ai/A			圃場A: 0.29* (#)
だいこん (根部)						圃場B: 0.25* (#)
だいこん (葉部)		メタラキシル 25.2%乳剤	メタラキシル25.2%乳剤1.0 Ib.ai/A 1回茎葉散布および	3	7	圃場B: 0.35* (#)
だいこん (葉部)		メタラキシル および メタラキシル 8.9%水和剤	メタラキシル8.9% 水和剤 1.16 Ib.ai/A 2回茎葉散布 合計3.32 Ib.ai/A			圃場B: 0.57* (#)
だいこん (葉部)						圃場C: 0.23* (#)
だいこん (葉部 および 根部)	メタラキシル 25.2%乳剤	メタラキシル25.2% 乳剤、0.5 Ib. a. i. /A 生育期、茎葉散布	1	16	圃場A: 9.9* (#)	
	2%乳剤	メタラキシル25.2% 乳剤、1.0 Ib. a. i. /A 生育期、茎葉散布			圃場A: 13.3* (#)	
		メタラキシル25.2% 乳剤、1.0 Ib. a. i. /A 播種時、畝間散布			圃場B: 5.7* (#)	
トマト (成熟果実)	6	メタラキシル 25.2%乳剤	メタラキシル25.2%乳剤0.99 Ib.ai/A 2回土壌表面散布	6	5	圃場B: 6.2* (#)
		および メタラキシル 8.9%水和剤	メタラキシル8.9% 水和剤 0.25 Ib.ai/A 4回茎葉散布 合計2.98 Ib.ai/A			圃場B: 9.7* (#)
			メタラキシル25.2%乳剤2.97Ib.ai/A 2回土壌表面散布		5	圃場C: 0.44* (#)
			および メタラキシル8.9% 水和剤 0.75 Ib.ai/A 4回茎葉散布 合計8.94 Ib.ai/A			圃場C: 0.53* (#)
			メタラキシル25.2%乳剤4.95Ib.ai/A 2回土壌表面散布		5	圃場D: 0.16* (#)
			および メタラキシル8.9% 水和剤 1.25 Ib.ai/A 4回茎葉散布 合計14.9 Ib.ai/A			圃場D: 0.20* (#)
スナップ エンドウ (鞘および 種実)	7	メタラキシルM 49%乳剤	メタラキシルM 49%乳剤、定植前、土壌表面散布	3	7	圃場A: 0.18* (#)
○未成熟えんどう		および メタラキシルM 4.7%水和剤 2%乳剤	0.5 Ibs. ai/A、1回 および メタラキシルM 4.7%水和剤、茎葉散布 0.1 Ibs. ai/A、2回 合計0.7 Ibs. ai/A			圃場A: 0.14* (#)
					圃場B: <0.05* (#)	
					圃場B: 0.05* (#)	
					圃場C: <0.05 (#)	
					圃場D: <0.05 (#)	
					圃場E: <0.05 (#)	
					圃場F: 0.531 (#)	
					圃場F: 0.172 (#)	
					圃場F: 0.074 (#)	
			圃場G: 0.05 (#)			
		圃場G: <0.05 (#)				
		圃場G: <0.05 (#)				
		圃場H: <0.05 (#)				
未成熟 インゲン (青刈)	4	メタラキシル 25.2%乳剤	2.0 Ibs. ai/A、 全面散布	1	62	圃場A: 0.86* (#)
未成熟いんげん		メタラキシル 5%粒剤	4.0 Ibs. ai/A、 全面散布			圃場B: 0.61* (#)
		メタラキシル 25.2%乳剤				圃場B: 0.52* (#)
		メタラキシル 5%粒剤				圃場C: 0.81* (#)
			圃場D: 0.60* (#)			

農作物	試験圃場数	試験条件			回数	経過日数	最大残留値 (ppm)			
		剤型	使用量・使用方法							
未成熟大豆 (青刈) ○えだまめ	6	メタラキシル 25.2%乳剤	2.0 Ibs. ai/A, 全面散布	1	65	圃場A: 0.11 (#)				
			4.0 Ibs. ai/A, 全面散布			圃場B: 0.11 (#)				
			2.0 Ibs. ai/A, 全面散布			圃場C: 0.10 (#)				
						圃場D: <0.05 (#)				
						圃場E: 0.05 (#)				
		4.0 Ibs. ai/A, 全面散布		59	圃場F: <0.05 (#)					
ジンセン (根茎) ○その他の野菜	14	メタラキシル 25.2%乳剤 または メタラキシル 5%粒剤 2%乳剤	5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布	5	9	圃場A: 2.3*				
			5%粒剤、1.5Ibs. ai/A 2回、1.0 Ibs. ai/A、3回 合計6.0 Ibs. ai/A散布			圃場A: 2.5*				
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場B: 6.7* (☆)				
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場B: 1.2*				
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場C: 0.79*				
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場C: 0.96*				
			5%粒剤、1.5Ibs. ai/A 2回、1.0 Ibs. ai/A、3回 合計6.0 Ibs. ai/A散布			圃場D: 1.4*				
			25.2%乳剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場E: 0.49*				
			25.2%乳剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場E: 0.40*				
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場F: 0.40*				
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場F: 0.54*				
			25.2%乳剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場G: 0.50*				
			25.2%乳剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場G: 0.38*				
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布			圃場H: 0.77*				
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布		圃場H: 0.66 *					
			5%粒剤、1.5Ibs. ai/A 2回、1.0 Ibs. ai/A、3回 合計6.0 Ibs. ai/A散布		圃場I: 1.2 *					
			25.2%乳剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布		圃場J: 0.71*					
			25.2%乳剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布		圃場J: 0.82*					
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布		圃場K: 0.24*					
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布		圃場K: 0.35*					
			5%粒剤、1.5Ibs. ai/A 2回、1.0 Ibs. ai/A、3回 合計6.0 Ibs. ai/A散布		圃場L: 0.68*					
			25.2%乳剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布		圃場M: 0.30*					
			25.2%乳剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布		圃場M: 0.30*					
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布		圃場N: 0.18*					
			5%粒剤、0.75 Ibs. ai/A 2回、0.5 Ibs. ai/A、3回 合計3.0 Ibs. ai/A散布		圃場N: 0.22*					
			○もも (果実)		4	メタラキシル 25.2%乳剤 2%乳剤	8.0Ibs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0Ibs. ai/A	3	0	圃場A: <0.05* (#)
										圃場A: 0.21* (#)
										圃場A: 0.11* (#)
	圃場A: 0.07* (#)									
	圃場A: 0.10* (#)									
	圃場A: 0.34* (#)									
	圃場A: 0.34* (#)									
16.0Ibs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0Ibs. ai/A	0	圃場B: 0.18* (#)								
		圃場B: 0.10* (#)								
		圃場B: 0.10* (#)								
		圃場B: 0.07* (#)								
		圃場B: 0.17* (#)								
		圃場B: 0.11* (#)								
		圃場B: 0.11* (#)								
0	14	圃場C: 0.32* (#)								
		圃場C: 0.48* (#)								
		圃場C: 0.36* (#)								
		圃場C: 0.23* (#)								
		圃場C: 0.48* (#)								
		圃場C: 0.38* (#)								
		圃場C: 0.38* (#)								
0	27	圃場D: 0.58* (#)								
		圃場D: 0.90* (#)								
		圃場D: 0.57* (#)								
		圃場D: 0.42* (#)								
		圃場D: 0.44* (#)								
		圃場D: 0.44* (#)								
		圃場D: 0.84* (#)								

農作物	試験 圃場数	試験条件			回数	経過日数	最大残留値 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法				
○あんず (果実)	2	メタラキシル 25.2%乳剤 2%乳剤	8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A	3	0	圃場A: 0.49* (#) 圃場A: 0.52* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		14	圃場A: 0.58* (#) 圃場A: 0.58* (#)	
		メタラキシル 25.2%乳剤	8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		0	圃場B: 0.82* (#) 圃場B: 0.76* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		14	圃場B: 0.77* (#) 圃場B: 0.55* (#)	
○すもも (果実)	2	メタラキシル 25.2%乳剤	8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A	3	0	圃場A: 0.19* (#) 圃場A: 0.17* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		14	圃場A: 0.27* (#) 圃場A: 0.26* (#)	
			8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		30	圃場A: 0.24* (#) 圃場A: 0.23* (#)	
		メタラキシル 25.2%乳剤	16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		0	圃場B: 0.34* (#) 圃場B: 0.33* (#)	
			8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		14	圃場B: 0.41* (#) 圃場B: 0.35* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		30	圃場B: 0.47* (#) 圃場B: 0.42* (#)	
○おうとう (果実)	7	メタラキシル 25.2%乳剤 2%乳剤	8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A	3	0	圃場A: <0.05* (#) 圃場A: 0.07* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		13	圃場A: 0.09* (#) 圃場A: <0.05* (#)	
			8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		30	圃場A: 0.07* (#) 圃場A: <0.05* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		15	圃場B: 0.12* (#) 圃場B: 0.17* (#)	
		メタラキシル 25.2%乳剤 2%乳剤	8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		31	圃場B: 0.12* (#) 圃場B: 0.12* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		15	圃場C: 0.32* (#)	
			8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		31	圃場C: 0.25* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		0	圃場D: 0.35* (#) 圃場D: 0.24* (#)	
		メタラキシル 25.2%乳剤 2%乳剤	8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		14	圃場D: <0.05* (#) 圃場D: 0.05* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		28	圃場D: <0.05* (#) 圃場D: <0.05* (#)	
			8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		0	圃場E: 0.26* (#) 圃場E: 0.26* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		14	圃場E: 0.10* (#) 圃場E: 0.13* (#)	
		メタラキシル 25.2%乳剤 2%乳剤	8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		28	圃場E: 0.10* (#) 圃場E: 0.08* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		14	圃場F: <0.05* (#) 圃場F: <0.05* (#)	
			8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A		28	圃場F: <0.05* (#) 圃場F: <0.05* (#)	
			16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A		14	圃場G: <0.05* (#) 圃場G: <0.05* (#)	
メタラキシル 25.2%乳剤 2%乳剤	8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A	28	圃場G: <0.05* (#) 圃場G: <0.05* (#)				
	16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A	0	圃場A: 4.1* (#) 圃場A: 3.4* (#)				
	8.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計24.0lbs. ai/A	0	圃場B: 2.5* (#) 圃場B: 2.4* (#)				
	16.0lbs. ai/A 全面土壌散布3回 合計48.0lbs. ai/A	0	圃場C: 2.6* (#) 圃場C: 2.8* (#)				
メタラキシル 50%水和剤	1.0lbs. ai/A 定植時1回散布 生育期2回散布 合計3.0 lbs. ai/A	3	0	0	圃場D: 3.7* (#) 圃場D: 4.5* (#)		
	1.0lbs. ai/A 定植時1回散布 生育期2回散布 合計3.0 lbs. ai/A			圃場E: 3.2* (#) 圃場E: 1.1* (#)			
	1.0lbs. ai/A 定植時1回散布 生育期2回散布 合計3.0 lbs. ai/A			圃場F: 3.5* (#) 圃場F: 0.93* (#)			
	1.0lbs. ai/A 定植時1回散布 生育期2回散布 合計3.0 lbs. ai/A			圃場G: 3.1* (#) 圃場G: 3.0* (#)			
メタラキシル 25.2%乳剤 2%乳剤	1.0lbs. ai/A 定植時1回散布 生育期2回散布 合計3.0 lbs. ai/A	圃場H: 2.7* (#) 圃場H: 2.3* (#)					
	1.0lbs. ai/A 定植時1回散布 生育期2回散布 合計3.0 lbs. ai/A						
	1.0lbs. ai/A 定植時1回散布 生育期2回散布 合計3.0 lbs. ai/A						
	1.0lbs. ai/A 定植時1回散布 生育期2回散布 合計3.0 lbs. ai/A						

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留値 (ppm)	
		剤型	使用量・使用方法	回数 経過日数		
○ブルーベリー (果実)	13	メタラキシル 25.2%乳剤	3.62lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計7.24 lbs. ai/A	2	0	圃場A: 1.63* (#) 圃場A: 1.54* (#)
			18		圃場A: 0.24* (#) 圃場A: 0.13* (#)	
			34		圃場A: <0.05* (#) 圃場A: 0.07* (#)	
			7.24lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計14.48 lbs. ai/A		0	圃場B: 1.53* (#)
			18		圃場B: 0.46* (#)	
			34		圃場B: 0.25* (#)	
			3.62lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計7.24 lbs. ai/A		0	圃場C: 0.06* (#) 圃場C: <0.05* (#)
			16		圃場C: <0.05* (#) 圃場C: <0.05* (#)	
			31		圃場C: 0.05* (#) 圃場C: 0.05* (#)	
			3.62lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計7.24 lbs. ai/A		0	圃場D: 0.07* (#) 圃場D: 0.07* (#)
			14		圃場D: <0.05* (#) 圃場D: <0.05* (#)	
			29		圃場D: <0.05* (#) 圃場D: <0.05* (#)	
			7.24lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計14.48 lbs. ai/A		0	圃場E: 0.10* (#)
			14		圃場E: 0.17* (#)	
			29		圃場E: 0.24* (#)	
			3.62lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計7.24 lbs. ai/A		0	圃場F: <0.05* (#) 圃場F: <0.05* (#)
			14		圃場F: 0.06* (#) 圃場F: 1.62* (#)	
			28		圃場F: 0.09* (#) 圃場F: 0.09* (#)	
			7.24lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計14.48 lbs. ai/A		0	圃場G: 0.15* (#)
			14		圃場G: 0.15* (#)	
			28		圃場G: 0.16* (#)	
			3.62lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計7.24 lbs. ai/A		0	圃場H: <0.05* (#)
			14		圃場H: <0.05* (#)	
			28		圃場H: <0.05* (#)	
7.24lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計14.48 lbs. ai/A	0	圃場I: <0.05* (#)				
14	圃場I: <0.05* (#)					
28	圃場I: <0.05* (#)					
3.62lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計7.24 lbs. ai/A	0	圃場J: <0.05* (#)				
14	圃場J: <0.05* (#)					
28	圃場J: 0.08* (#)					
7.24lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計14.48 lbs. ai/A	0	圃場K: <0.05* (#)				
14	圃場K: <0.05* (#)					
28	圃場K: 0.07* (#)					
3.62lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計7.24 lbs. ai/A	0	圃場L: 1.1* (#)				
14	圃場L: 0.05* (#)					
30	圃場L: <0.05* (#)					
7.24lbs. ai/A 带状土壤散布1回 土壤灌注1回 合計14.48 lbs. ai/A	0	圃場M: 0.61* (#)				
14	圃場M: <0.05* (#)					
28	圃場M: 0.05* (#)					

農作物	試験 圃場数	試験条件			回数	経過日数	最大残留値 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法				
○アモト (子実)	6	メタラキシル 25.2%乳剤	8.0lbs.ai/A 全面散布	1	0	圃場A: 0.17* (#) 圃場A: 0.16* (#)	
					14	圃場A: 0.25* (#) 圃場A: 0.25* (#)	
					29	圃場A: 0.20* (#) 圃場A: 0.19* (#)	
					0	圃場B: 0.23* (#) 圃場B: 0.23* (#)	
					14	圃場B: 0.33* (#) 圃場B: 0.36* (#)	
					29	圃場B: 0.32* (#) 圃場B: 0.31* (#)	
			16.0lbs.ai/A 全面散布	1	0	圃場C: <0.05* (#) 圃場C: <0.05* (#)	
					14	圃場C: <0.05* (#) 圃場C: <0.05* (#)	
					28	圃場C: <0.05* (#) 圃場C: <0.05* (#)	
					0	圃場D: <0.05* (#) 圃場D: <0.05* (#)	
					14	圃場D: <0.05* (#) 圃場D: <0.05* (#)	
					28	圃場D: <0.05* (#) 圃場D: <0.05* (#)	
			8.0lbs.ai/A 全面散布	1	0	圃場E: 0.15* (#) 圃場E: 0.19* (#)	
					14	圃場E: 0.19* (#) 圃場E: 0.22* (#)	
					29	圃場E: 0.17* (#) 圃場E: 0.17* (#)	
					0	圃場F: 0.88* (#) 圃場F: 0.59* (#)	
					14	圃場F: 0.80* (#) 圃場F: 0.66* (#)	
					29	圃場F: 0.71* (#) 圃場F: 0.57* (#)	